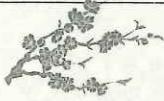




# 学校だより 3月号

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakawada/>



## 子どもの心の育ち！中和田魂を感じて・・・

校長 潑澤 優子

新型コロナウイルス感染症対策のため、2月27日に政府より全国小中高特別支援学校の休校要請がありました。翌28日には、その要請を受け、横浜市としての方針決定があり、横浜市立学校は明日3日より13日までの休校となりました。様々な思いはありますが、どんな形になろうとも、卒業式・修了式という大切な節目の式を予定していた日に行えそうであることを大切にしたいと思います。子ども達のために、今できる最高を求め、心を込めて臨みたいと考えます。

1月から3月にかけて、学校では一年間を締めくくるような教育活動が様々に展開されました。この時期ならではの学年に応じた社会見学的な取組、特別クラブ（合唱・マーチング・グリーンウェーブ）の発表や大会、クラブ発表、個別支援学級合同学習発表会、他機関に講師をお願いしての選挙フォーラム・租税教室・薬物乱用防止教室、集会（短縄・長縄・奇数学年・偶数学年・6年生と遊ぼう）、学校保健委員会、代表委員会、1年生の幼保小交流会、4年生の成長を伝える会、6年生の感謝を伝える会、6年お楽しみ給食、入学説明会における5年生の歌発表、はばたき学習における体験的な取組、日々の学習活動の充実、日々待ったなしで巻き起こる様々な出来事等々、伝えきれないほどの取組がありました。そして、そこには必ず、そこで！その瞬間！そこにいる人！だからこそかけがえのない学びがあり、子ども達の輝きがありました。子どもたち一人ひとりの確実な育ちを感じることは、実に幸せなことです。一人ひとりにその子らしい活躍の場があり、乗り越えるべき課題があり、挑戦する緊張感があり、やりきったという達成感があり、それを見守る仲間（友達）や職員があり、子ども一人ひとりの「居場所と出番」がありました。何よりも参観・応援の皆様の熱い視線をしっかりと感じながら「みてみて！」と言わんばかりのオーラを発信している子どもたちの姿は、実にいきいきと可愛らしく、愛しさがあふれました。来校の皆様（保護者・地域・外音防衛等）の温かい、心ある応援をいただきました。加えて時には、「職員の子どもを思う心」にふれて、職員をも認め、褒め、励ましてくださる言葉の数々に胸が熱くなりました。働き方改革の波が押し寄せる中、「子ども一番」を見失わず、力及ばずとも中和田魂込めて取り組んでいることへの価値付けの言葉に改めて、やり甲斐・生き甲斐・元気をいただきました。有難うございました。

様々な大小を問わない取組の全てに、これまでの日々で学習してきたことが脈々といきづくと考えます。何か特別な発表があるからと急に発表のための集中練習！！子どもをある一定レベルに引き上げるという突貫工事的な取組には、したくないと考えます。指導者は、年度初めから年間の大きな学年や学級の取組は想定されているので、一つひとつをこなして終わらせ、「終わった。」「次は〇〇をやらなきゃ」という感覚でなく、何のためにこの学習活動が必要なのか！必然性や目的、必要感や相手意識を明確にし、学習課題設定は、子どもの思いや考え方、言葉からひろい、学習と学習をつなげる感性の豊かさが必須です。一つひとつを経るたびに子どもの心の育ちに着目し、しっかり子どもの今を捉え、さらなる心へのノックはどうするかと悩みながら、子どもの心に火をつけ続け、心を豊かに育みたいです。もちろん、その時期、その時に応じて、何かに向かっての必然的な高揚感のもとに集中した取組は当然のことながらあります。しかし、指導者はこれまでの日々がこの学習活動に取り組む子どもに表れる・この学習活動を通してこんな子どもを育みたいという視点で、豊かな指導に臨み、子どもを通して指導の振り返りをせねばならないと考えます。少し、回りくどい表現になってしましましたが、私自身が見る側、聴く側になることが多いので、様々な学習活動（ほとんどの学校が名称は違えど行っている）に流れる心をその学習活動を通して（事前・当日・事後）、子どもから感じたいと思っています。その学年・学級らしさの表出は「これまでの学び」にかかっています。そして、なにをどう展開しても、必ず成果とともに課題があると考え、よりよく！今の最高で！を心に全校が懸命であれば、必ず子どもが応えとなる！を信じ、歩みたいです。

2月12日には、今年度最後の学校運営協議会を開催いたしました。ご多用の中、山村 庄次郎会長をはじめ、多数の運営委員の皆さんに、学校全体の雰囲気や子ども達の様子をご覧いただいた上、学校評価の視点からも貴重なご意見をいただきました。また、これまでの日々、保護者・地域の皆様・協議会委員の皆様、事あるごとに学校まで足をお運びいただき、本当にありがとうございました。感謝申し上げます。



## 行事予定

日	曜	
1	日	校内駅伝カップ（中止）
2	月	朝会（TV放送）
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	新型コロナウイルス 感染症対策 一斉臨時休校
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	呼びかけ集会（1～5年）
17	火	給食終了 卒業式予行練習
18	水	朝学習 卒業式準備 前日清掃
19	木	卒業式 卒業生を送る会
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	朝学習
24	火	大掃除
25	水	修了式
26	木	学年末休業 児童合作壁画制作（体育館）
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	↓
31	火	児童合作壁画制作（体育館）

## 3月の目標

### ◎生活目標

気持ちよくあいさつをしよう。

### ◎給食目標

楽しく会食をしよう。

### ◎保健目標



## <お知らせ>

### ★卒業証書授与式について

新型コロナウイルス感染症対策により、19日予定の卒業証書授与式は、例年通りに行なうことはできなくなりました。

すでに新聞報道等でご承知のこととは思いますか、卒業式の実施につきまして、新型コロナウイルス感染拡大防止の点から、校内に感染者がない場合、在校生、保護者、来賓の方々の参加を取りやめて、実施する旨、教育委員会より通知がありました。

この決定につきましては、文部科学省から各都道府県・指定都市教育委員会への「学校の卒業式・入学式の開催に関する考え方」についての通知を受け、横浜市教育委員会が検討し、横浜市立学校においては、（特別支援学校は除き）、卒業証書授与式の在校生、保護者、来賓の参加を取りやめるなどの同じ方針で対応し、卒業証書授与式を行うことに決定したものです。

小学校生活6年間の集大成ともいべき卒業証書授与式に保護者が参加できないということにつきましては、保護者の皆様の心情を察し、胸が痛みます。私たち職員一同にとりましても誠に残念なりませんが、横浜市立学校として教育委員会の通知に従い、卒業証書授与式を行う予定です。

卒業生と職員でつくる卒業証書授与式になります。今年度ならではの中和田小学校卒業証書授与式をつくるべく、今までできる全てで、心ある、心に残る卒業式づくりに邁進してまいります。どうぞ理解のほどよろしくお願ひいたします。

### ★下校時刻について

○3月17日（火）5時間授業です。（14：45完全下校）

○3月18日（水）卒業式清掃・準備のため、短縮4時間授業です。  
(12:20完全下校)

○3月19日（木）卒業式のため下校時刻を次のように変更します。  
・1～5年生は、「卒業生を送る会」後、下校します。  
(8:50頃下校)

○3月18日（水）、23日（月）、24日（火）、25日（水）の4日間は短縮4時間授業です。  
(12:20完全下校)

## ☆令和2年度 4月当初の行事予定

- 3日（金）新6年生登校（入学式準備）
- 6日（月）始業式・着任式・入学式
- 7日（火）大掃除 聴力検査5年
- 8日（水）聴力検査3年
- 9日（木）学年集会 聴力検査7組
- 10日（金）離任式
- 13日（月）朝会 給食開始 聽力検査1年  
職員会議のため5時間授業
- 14日（火）委員会活動 避難訓練（地震）
- 15日（水）1年生を迎える会 発育測定3年  
PTA実行委員会
- 16日（木）6年全国学力学習状況調査  
聴力検査2年

- 17日（金）発育測定7組 聴力検査未測定者
- 20日（月）朝会 授業参観懇談会（高・7組）
- 21日（火）発育測定6年 代表委員会
- 22日（水）朝読書 歯科検診1・2年・7組
- 23日（木）委員長紹介集会 発育測定5年
- 24日（金）発育測定4年 授業参観2・3年  
懇談会（低）

- 27日（月）朝会 発育測定2年 PTA常任委員全体会
- 28日（火）避難訓練（火災） 発育1年 家庭訪問①
- 30日（木）避難訓練（火災）予備 家庭訪問②

### ☆新年度の登校時刻について

○4月6日（月）に始業式・着任式・入学式を行います。

なお、新6年生は入学式準備のため、4月3日（金）9時に登校し、11時頃下校します。

○4月6日（月）～10日（金）の登校時に、職員が通学路の危険箇所に立って、交通安全指導をいたします。



転出入について転出・転入について、  
情報がありましたら、早めにお知らせください。